

# 入野小学校 校長室だより

2014.7.4(金) No.13 文責：芝

## ダンゴムシ、ダンゴ状態…

スッキリしない空模様が続きますね。そんなお天気の影響からでしょうか、校舎内でもビックリするくらい大きな蚊を見かけます。先日は会議室に1時間ほどいる間に5匹も退治することに…。困ったことです。

少し前のこと、木の下に何人も子どもたちが集まっていて、楽しそうに話していました。「何をしているのだろうか？」と気になりましたが、急ぎの用事があったため、そのまま通り過ぎていました。そうしたら、2日(水)の朝、また下の写真のような光景が…。中にはランドセルを背負ったままの子もいます。



近寄って何をしているのかを聞くと、「ダンゴムシ取りようが！」と元気な答え。見ると、ダンゴムシがいそうな場所を探っては捕獲作業に励んでいます。始業前にもかかわらず、持っていたビニル袋の中では、けっこうな数のダンゴムシが動いていました。おもしろかったのは、手にダンゴムシを乗せて「かわいい！」と言いながら、手の上をモゾモゾと動き出すと「うわぁ、気持ち悪い！」と言っている様子。どっちが本心か分かりませんが、「ダンゴムシが大人気」

なのは間違いないようです。

その日の下校時刻近く、ダンゴムシ大好きメンバーが二人、校長室に来ました。

「ビニル袋をください。」

これから後のダンゴムシ捕獲に必要なようです。

その一人は、すでにビニル袋を持っていたので、中を見せてもらいました。

「うええ～…。」

私は山間部の育ちですから、虫を含めて生き物に苦手は無い(と思う)のですが、今回は思わずのけぞってしまいました。ビニル袋の中はダンゴムシで、もうビッシリ…。お盆の大方の花火大会の混雑どころではなく、もうダンゴムシが密集・密着のダンゴ状態で…。

子どもたちが熱中している姿は、見ていて素晴らしく良いものです。子どもたちの姿だけでなく、この「ダンゴムシ捕獲」も、経験を通してたくさんの知識や情報を身につけていることでしょう。大いに応援してあげたいと思っています。

でも、気をつけてほしいのは、対象が「虫」だということ。嫌いな人もいることでしょうし、嫌いでない人でも例えば食事をするテーブルの上を多数はっていたとしたら、気分を害することも想像できます。

マナーも合わせて「捕獲」してほしいと思います。

## 心に届く言葉の力

私事で恐縮ですが、少し前のことです。以前、旧佐賀町で勤務していた時の保護者が入野小学校を訪ねて来てくれた時のこと、

「おかえりなさい。」

という言葉をいただきました。本当にうれしくて、お腹の底から力が湧くような気持ちになりました。やっぱり、言葉は大切です。素敵な言葉には素晴らしい力があることを、改めて感じたことでした。